

コクランレビューの利用普及に向けた取り組み

「世界のどこにいても、だれにとっても」役立つために

岩崎治郎

ワイリー・ジャパン株式会社

The Cochrane Library (コクランライブラリー) の中核をなす「コクランレビュー」は、最も信頼できるシステムティックレビューとして世界中で高い評価を得ています。その提供を担う国際的非営利団体 The Cochrane Collaboration (コクラン共同計画) は、健康と医療についての意思決定が高品質なエビデンス (科学的根拠) に基づいて行われる世界の実現をめざしています。

そのためには、コクランのエビデンスが一部の専門家に留まらず「世界のどこにいても、だれにとっても」利用され役立つようになることが求められます。このプロダクトレビューでは、この目標の達成に向けた取り組みの中から主要なものをご紹介します。これからコクランレビューに親しもうとする初学者に、利用への最初のステップとして役立つはずで

Plain Language Summary : すべてのコクランレビューに、通常のアブストラクト (抄録) に加えて、一般語訳 (医学の専門用語を避けて書かれた平易な要約) が付けられ、専門知識をもたない一般市民がエビデンスの内容を理解するのを助けています。

抄録の日本語訳 : コクランレビューの一部は日本語訳が提供され、日本人に読みやすくなっています。この翻訳事業は、日本コクランセンターによって進められています。

翻訳ボランティア : 日本コクランセンターは、抄録の翻訳を手伝うボランティアを募集しています。コクラン共同計画のミッションに賛同する人は、ボランティアへの参加によってその活動を支援することができます。医学・ヘルスケアを学ぶ学生や院生には、学習の機会としても役立ちます。



WILEY